

新進芸術家のための 奨学金・研修制度 (音楽部門)

(令和4年12月現在)

※各制度の最新情報は、団体まで直接お問合せください。

(共通該当番号)

- ①助成金額、支援金額等
- ②期間
- ③募集人数
- ④応募資格
- ⑤選考方法
- ⑥応募受付期間
- ⑦連絡先
- ⑧備考

文化庁

新進芸術家海外研修制度

我が国の将来の文化芸術の振興を担う人材を育成することを目的に、若手芸術家に海外で実践的な研修に従事する機会を提供するため、各研修員が海外の芸術団体、劇場等で実地研修する際の渡航費・滞在費を支援

- ①支給額／
 - ・往復の航空賃（エコノミークラスの実費。燃油サーチャージ及び空港使用料は支給しない）
 - ・支度料25,000円
 - ・滞在費（日当及び宿泊料）は研修地及び連続滞在期間により金額が異なる
 - 出発日～31日目まで
9,100円～15,200円／日額
 - 32日目～61日目
8,190円～13,680円／日額
 - 62日目～
7,280円～12,160円／日額

- ②支給期間／
 - ・1年研修（200日～350日）
 - ・2年研修（700日）
 - ・3年研修（1050日）
 - ・特別研修（80日）
 - ・高校生（350日）
- ③年度により変動
- ④・日本国籍又は日本の永住資格を有すること
- ・次の年齢条件を満たすこと（令和4年9月1日現在）
 - 1年研修18歳以上45歳未満
 - 2年研修18歳以上30歳未満
 - 3年研修18歳以上27歳未満
 - 特別研修18歳以上
 - 高校生研修15歳以上18歳未満
- ・専門とする分野で芸術活動の実績があること
- ・外国での研修に堪えうる語学力を有すること
- ・研修先の施設の受入保証（受入先が個人である場合を含む）があること
- ・保護者の同意があること（高校生研修のみ）

- ・研修開始時には、義務教育を終了していること
- ※研修開始日は原則として令和5年9月1日～令和6年3月31日の間
- ※過去に1年研修・2年研修・3年研修を受けた者は、特別研修及び短期研修のみ応募可能。
- 過去に特別研修を受けた者については1年研修、2年研修、3年研修、短期研修のいずれかに応募可能。現在、高校生研修を受けている者、過去に高校生研修を受けた者は高校生研修への応募はできない。
- ⑤書類選考（提出書類にDVDあり）、面接
- ⑥令和4年8月23日消印有効
- ⑦株式会社JTBコミュニケーションデザイン事業共創部コンベンション第一事業局内「新進芸術家海外研修制度」事務局〒105-8335東京都港区芝3-23-1セレスティン芝三井ビルディング12階
TEL.03-5657-0865
E-mail: applyzaiken@jtbcom.co.jp

公益財団法人青山音楽財団

奨学金給付事業

- ①月額5万円／1人（年額60万円）
- ②1年間
- ③45名
- ④音楽大学または音楽学部在籍する学生で極めて優秀な者
- ⑤当財団が指定した大学に於いて公募
- ⑦〒615-8282 京都府京都市西京区松尾大利町9-1
TEL.075-393-0011
FAX.075-393-0013
MAIL:ikusei@barocksaal.com
https://www.aoyama-music-foundation.or.jp
- ⑧奨学生は年度末（3月）に成果披露演奏会に出演しなければいけない

公益社団法人日本演奏連盟

宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟国内奨学金制度（給付型）

- 国内でのレッスン費用、研修費用、教育機関での学業等に要する費用支援
- ①支給額／月額5万円（※返済不要）
- ②支給期間／2023年4月より1年間
実技審査により最長2年まで更新可
- ③10名程度
- ④ジャンルはクラシック音楽（洋楽）に限り、次の要件を満たす者
 - ・現にクラシック音楽の専門教育を受けており、プロの演奏家を志す若手演奏家
 - ・優れた音楽能力を有し、将来の活躍が期待できる者
 - ・明確な目標及び目的意識を持つ者
 - ・経済的に奨学援助を必要とする者
 - ・国内在住者に限る（国籍不問）
 - ・他の支援制度・奨学制度との併用不可。但し、貸与型の奨学金を受けている方、また大学等の教育機関の奨学金制度を受けている方は当制度へ

- の応募は可能。
- ・年齢制限（2023年4月1日現在）
 - 声楽20歳以上32歳以下
 - 器楽13歳以上25歳以下
- ⑤書類審査、録音審査、実技審査、面接
- ⑥2022年9月2日～10月3日
- ⑦〒105-0004東京都港区新橋3-1-10石井ビル6階
TEL.03-3539-5131
FAX.03-3539-5132
https://www.jfm.or.jp

公益財団法人福田靖子賞基金

福田靖子賞選考会

- ①奨学金100万円（福田靖子賞第1位）
- ②2023年8月に最終選考
- ③福田靖子賞（第1位）原則1名
2位以下3名程度
- ④2005年4月2日以降誕生の者（2023年4月1日時点で17歳以下）
- ・ピアノ・ピアノコンペティションソロ部門C級以上で全国決勝大会ベスト賞以上の受賞経験者。またはそれに準じる全国規模のピアノコンクール及び国際ピアノコンクールでの入賞者
- ⑤書類選考、レッスン、最終審査会
- ⑥2022年12月上旬～2023年3月上旬締切
- ⑦〒170-0002東京都豊島区巢鴨1-15-1宮田ビル3階
TEL.03-3944-1583
FAX.03-3944-8838
http://www.yf-scholarship.org/
- ⑧選考会入賞者・参加者にはフォローアップレッスンや海外学習のアドバイスなど実施後にもフォロー有り
- ※2023年度分の詳細は、2022年12月HPで発表の要項を参照。

公益財団法人松尾学術振興財団

松尾音楽助成：弦楽四重奏団対象

- ①総額350万円
- ②1年間
- ③1～2件
- ④本格的に弦楽四重奏に取り組んでいる若手の弦楽四重奏団で、4人のメンバーの平均年齢は35歳まで
- ⑤書類審査、オーディション
- ⑥2022年12月21日必着
- ⑦〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-29-15 善和ビル
TEL.03-3223-8751
FAX.03-3310-0531
http://www.matsuo-acad.or.jp
- ⑧研修成果の発表演奏会（マツオコンサート）を年1回開催予定

公益財団法人明治安田クオリティ オブライフ文化財団

海外音楽研修生費用助成制度

- ①助成額／年額200万円
海外、特に欧米への留学に必要な費用の一部として助成（※返済不要）
- ②助成対象／原則2年間助成
- ③4名程度

- ④専攻部門は声楽、器楽
 ・大学卒業（予定）者および大学院在籍者・修了（予定）者、高等学校卒業（予定）者も可
 ・声楽は1990年9月1日以降、器楽は1995年9月1日以降に生まれた方
 ・海外留学についての目標と計画が明確である方
 ・2023年から2024年12月末までの間に入学が可能な方
 ・研修目的の達成に必要な語学力を有する方
- ⑤書類選考、映像資料審査、実技及び面接
- ⑥2023年1月～4月7日（金）必着
- ⑦〒163-0633東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル33階
 TEL.03-3349-6194
 FAX.03-3345-6388
<https://www.meijiyasuda-qol-bunka.or.jp>

び面接
 ⑥2022年9月15日締切
 ⑦TEL.075-311-7710
 FAX.075-311-0089
 メール：rmf@rohm.co.jp

一般財団法人ヤマハ音楽振興会

2023年度 ヤマハ音楽奨学支援

- ①月額20万円（給付／返済不要）
 ②2023年4月より最長2年間（1年毎に継続審査および必要に応じて面談を実施）
 ③5～8名程度の新規採用を予定
 ④以下の要件を満たす方
 (1)年齢：13歳以上25歳以下の音楽学習者（年齢は2023年4月1日現在）
 (2)日本国籍を有し、国内外の教育機関で音楽を学ぶ方。または外国籍を有し、日本の教育機関で音楽を学ぶ方（入学を予定している方を含む）。
 (3)専攻楽器、音楽ジャンルは不問
 (4)国内外の教育機関での履修、留学、セミナー参加、コンクール参加など、明確な学習目標を持っている方
 (5)他の音楽関係の奨励金との併用不可（給付・貸与とも）。ただし音楽関係以外の奨学金（貸与）との併用は可
 (6)過去に当支援制度（音楽奨学・留学奨学）の対象者となられた方の応募は不可
- ⑤書類選考および演奏映像審査。通過者に対し実技および面接選考
 ⑥2022年11月25日(金)～12月8日(休)
 ⑦〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22
 TEL.03-5773-0916
<https://www.yamaha-mf.or.jp/shien>

公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

奨学援助

- ①給付金額／月額30万円
 ②給付期間／原則として1年間(更新可、但し2年間まで)
 ④日本国籍を有し、国内外の教育機関で音楽を学ぶ者、または、外国籍を有し、日本の教育機関で音楽を学ぶ者（入学を予定している者も応募可）
 ⑤提出書類に基づく審査、実技審査およ